

新技術センター棟のご紹介



【概要】

住所: 兵庫県姫路市網干区浜田
1633 番 10

延べ床面積: 1936 m² (1F: 851 m²
/ 2F: 532 m² / 3F: 553 m²) 付帯
倉庫: 22 m²

当社、昭和瀝青工業株式会社は 2017 年、姫路市網干区の油槽所・工場内に新たに技術センター棟を建設、9 月に旧技術センター棟からの移転を終了し 10 月より業務を開始いたしました。

本技術センター棟は次世代の道路舗装用材料・工法の研究開発、より顧客満足度の高い技術サービスを行うため、「オープン・ラボラトリー (Open Laboratory)」を基本コンセプトにデザインされており、以下の特長を有しています。

- ◆ 研究プロセス上の動線に基づいた各部屋・設備機器の配置
- ◆ 安全衛生・セキュリティに配慮した設備機器の導入
- ◆ ガラス面積を多くとり、クリーンで明るい室内を実現
- ◆ 全ての従業員・お客様が快適に過ごせるような諸設備の設置
- ◆ 最新機器の新規導入による自動化・高機能化の推進



【1F エントランスロビー】



【社史展示パネル】

各設備・機器のご紹介

1階は合材関係、2階はバインダー関係、3階は事務・会議室と、各階ごとに機能を分け動線を最小化することにより、効率的に作業が行えるようデザインされています。安全衛生面では安全で快適な職場環境を実現するため、通常のヒューム・フードやエリアごとの局所排気設備はもちろん、遮音箱内へのマーシャル突き固め機の収納や合材ミキサーへの集塵機の設置等を行っています。



【バインダー試験室】



【合材試験室】



【温度制御された各試験室】



【マーシャル突き固め機】



【集塵機付き合材ミキサー】

また「オープン・ラボラトリー」のコンセプトに則り、より多くのお客様に有効活用していただくため、研修や試験のために訪問されたお客様が、快適に過ごせるよう、ラウンジやテラスなどのアメニティ施設も導入いたしました。



【ラウンジルーム】



【2階テラス】